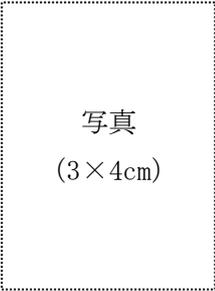


臨時的任用職員申込書

【 年 月 日 】

職 種	衛生監視
-----	------

整理番号	※ 人事担当者記入欄
------	------------



フリガナ		※ 過去に職員番号が付与されていた場合、その番号を記入
------	--	-----------------------------

氏 名									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

生年月日	年 月 日	電話番号	()
	(歳)	メールアドレス	

住 所	〒	カガナ	ー
-----	---	-----	---

〔学歴・職歴〕	年	月	学歴・職歴

※ 過去に東京都において任用された実績がある場合、左の□にチェックを入れてください。
 チェックを入れた場合、上記〔学歴・職歴〕欄に当該実績をできるだけ詳細に記入してください。
 例：勤務形態（常勤職員、会計年度任用職員、一般職非常勤職員、特別職非常勤職員、臨時的任用職員等）、職名、所属等

〔資格・免許〕	年	月	資格・免許

〔パソコンスキル〕

- ・Word（仕事で頻繁に使用・使える程度・使ったことがない）
- ・Excel（仕事で頻繁に使用・使える程度・使ったことがない）
- ・その他

〔志望動機〕

〔特記事項・配慮事項・自由意見（勤務希望については、別紙を回答してください。）〕

〔欠格事由に関する申告〕

以下の地方公務員法第16条に定める採用に関する欠格事由等全てに該当しない場合は、左の□にチェックを入れてください。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・東京都職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ・民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者

〔日本国籍の有無・在留資格・在留期間〕

外国人（出入国管理及び難民認定法第2条第1項「日本の国籍を有しない者」）の場合は、左の□にチェックを入れてください。 また、以下に在留資格及び在留期間を記入してください。

- ・在留資格（ ） ・在留期間（ 年 月 日～ 年 月 日）

〔備考〕 ※ 人事担当者記入欄

臨時的任用職員 勤務希望・資格等調査書（職種：衛生監視）

任用に当たっての参考にします。希望調査であり、希望どおりにならない場合があります。

氏名	
----	--

【希望する局等及び職務分野】 ※希望する全ての局等及び職務分野それぞれに✓をしてください。

局等	職務分野
<input type="checkbox"/> 環境局	<input type="checkbox"/> 大気汚染、騒音振動及び水質汚濁の防止に関する調整等
<input type="checkbox"/> 保健医療局	<input type="checkbox"/> 食品関係営業施設及び製造業等に対する立入・監視指導・収去検査 <input type="checkbox"/> 環境衛生関係営業施設、特定建築物に対する立入・監視指導 <input type="checkbox"/> 食品・感染症・環境等に係る試験検査
<input type="checkbox"/> 教育庁	<input type="checkbox"/> 学校の環境衛生に関する業務
<input type="checkbox"/> 上記に記載のない局等・職務分野でも従事可能（他任命権者を含む）	
※ 上記のうち✓が入っている局等（知事以外の任命権者に属する局等を含む）に対して、必要に応じて提出いただいた書類等の情報を提供します。予めご了承ください。	

【応募要件】（申込みに際し必須のもの） ※該当する全ての項目に✓をしてください。

<input type="checkbox"/> 日本国籍を有すること
<input type="checkbox"/> 地方公務員法第 16 条等の欠格事由（下記）のいずれにも該当しないこと <ul style="list-style-type: none"> ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ・東京都職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者 ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第 60 条から第 63 条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者 ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 ・民法の一部を改正する法律（平成 11 年法律第 149 号）附則第 3 条第 3 項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者
<input type="checkbox"/> 次の①から④までのいずれかに該当すること
① 医師、歯科医師、薬剤師又は獣医師の免許を有する人（取得見込みは含まない。） ② 大学（短期大学を含む。）又は高等専門学校において、医学、歯学、薬学、獣医学、畜産学、水産学又は農芸化学の課程を修めて卒業した人（当該課程を修めて専門職大学の前期課程を修了した人を含む。） ※ 薬学については、4 年生課程を修めて卒業した人を含みます。 ※ 畜産学、水産学、農芸化学の課程を修めて卒業した人（当該課程を修めて専門職大学の前期課程を修了した人を含む。）については、平成 16 年 2 月 27 日付食安発第 0227003 号厚生労働省通知（食品衛生管理者及び食品衛生監視員に係る資格要件の取扱いについて）にある所定の科目を履修した人に限ります。 ③ 都道府県知事の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設（平成 27 年 4 月 1 日前に厚生労働大臣の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設を含む。）において、所定の課程を修めて卒業した人 ※ 養成施設については、出身校に問い合わせるか、厚生労働省ホームページに掲載されている「食品衛生管理者養成施設一覧」にて確認し、養成施設名、学部名、学科・専攻・課程・コース名等を正確に把握してから申し込んでください。 ④ 大学（短期大学を含む。）又は高等専門学校において、衛生工学の課程を修めて卒業した人 ※ 面接の際に①～④までの区分に応じて免許証、卒業証明書又は単位習得証明書を確認します。

【職種に関連する職務経験、学歴、資格等】（必須ではないが任用に際し参考とするもの）

※該当する全ての項目に✓をし、具体的な内容を記入してください。

<input type="checkbox"/> 希望する職務分野に関連する資格を有していること
具体的な内容（資格の名称、取得時期等）
<input type="checkbox"/> 高校、大学等において希望する職務分野に関連する学科を卒業（修了）したこと
具体的な内容（時期、学校名、学科名等）
<input type="checkbox"/> 官公庁、民間企業等において希望する職務分野に関する職務経験を有していること
具体的な内容（時期、企業名、従事した職務の内容等）

【希望する勤務先（地域）】 ※東京都庁本庁舎（新宿区）、出先事務所の場合は大まかな地域など

--

【活用したい能力・経験等】

--